



(参考仮訳)

プレスリリース No. 10/458
即時解禁
2010年11月24日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

IMF加盟国、2010年理事会選挙を終了

国際通貨基金 (IMF) 理事会の2010年定期選挙が終了し、新理事会が11月23日 (火曜日) に発足した。新たに選出された理事の任期は、2012年10月31日までとなっている。IMF協定は、理事会定期選挙の2年毎の実施を定めており、次回の定期選挙は2012年秋に予定されている。

2012年の選挙は、理事会が今月初旬に総務会に提言を行った、新たな改革パッケージのもとで実施することが目的であり、これにより、理事会は選任理事のみで構成されることになる。また、理事会の構成は、低所得国の代表権を維持しつつ、新興市場国にプラスの変化を遂げることになる ([参照：プレスリリース No. 10/418](#))。

[理事会](#)は定期的に会合を行い、IMFの業務を執行する責任を持つ。現在、理事会は加盟国により任命 (5名) された、或いは選出母体により選任 (19名) された理事24名、並びに理事会議長をつとめる専務理事によって構成されている。